

宮津市農業委員会農業委員の推薦及び応募の状況について（結果報告）

農業委員会等に関する法律（昭和26年法律第88号）第9条第2項及び同法施行規則第6条第1号の規定により、宮津市農業委員に係る推薦及び応募の受付期間の終了時点（令和8年6月19日）における推薦及び応募状況について、次のとおり公表します。

令和8年6月22日

宮津市産業経済部農林水産課

【 総括 】

区分	人数	うち認定農業者等の数
1 推薦を受けた者（個人推薦）	7	5
2 推薦を受けた者（法人・団体推薦）	2	1
3 自ら応募した者（推薦を除く）	5	3
合計	14	9

【 推薦・応募の状況 】

1. 推薦による応募（個人推薦）

受付番号	推薦を受けた者							推薦をした者				農地利用最適化推進委員への推薦の有無
	氏名	職業	経歴	職名・役職名等	農業経営の状況	認定農業者等の区分	抱負	氏名	職業	推薦理由		
1	狩野 重幸	農業	平成9年～平成10年 平成15年4月1日～現在 平成30年2月5日～ 令和7年5月25日	小田宿野自治会長 小田宿野農家組合長 農事組合法人久里陀ファーム代表理事	水稲	50.7	1 認定農業者である法人の役員等であった者	農家組合長として23年目を迎えますが、集落営農の存続は今が正念場のように思います。今日の農業をめぐる険しい情勢の中、農業委員会の担う役割は一層重大になっているのではないのでしょうか。集落営農の経験から発言させていただくと共に委員会業務から学んでいきたいと思っております。	荒砂 毅	農業	・長い間、当地区の農業振興に尽力されてきた。また、自治会長をはじめ集落の重要な役職も務められてきており、集落内で人望がある先輩であること。 ・農事組合法人の設立に中心的な役割を果たされ、法人化にかかる経験を持っておられること。	無
3	中野 正彦	農業	平成20年～平成21年 令和6年～令和7年 令和6年～現在	協自治会 農事 協自治会長 栗田地区自治連会長	水稲・路地野菜	30	該当なし	これまでの農業経験等から農地の利用ができるように頑張りたいです。	古旗 靖弘	会社員	地域農業や農家情報に精通し耕作放棄地の未然防止・解消等に尽力しており、農業委員業務に貢献できると考えております。	無
4	河嶋 将秀	会社員	令和5年4月1日～	須津農家組合役員	水稲、露地野菜	32	該当なし	遊休農地の発生防止・解消、担い手への農地の集積・集約化の推進、新規就農者の促進等に取り組みたい。	松本 聡	宮津市農業委員	これまでの職歴・農業経験から地域の信任を得ている。	無
7	関野 掲司	農業	平成7年4月1日～ 平成26年7月20日～ 令和2年7月20日～	喜多地区 農家組合長 宮津市農業委員会 委員 宮津市農業委員会 会長	水稲・露地野菜、果樹	260	5 宮津市地域農業担い手認定制度実施要領第3条の認定基準を満たす農業者、農地所有適格法人等、特定農業団体、任意生産組織及び新規就農者で作付け実績が認められる者	農地の保全と次世代への農業継承の為に努力をいたします。	中川 昭一	農業	・これまでの職歴、農業経験から地域の信任を得ている。 ・地域の農業振興に向けての努力が大きく、自らも地域の中核的農家である。 ・農業情報に精通し、地域起こしを含め、耕作放棄地防止活動等農業委員会業務に貢献できる。	無
9	前田 直子	自営業	令和4年5月～ 令和6年4月～	就農 オリーブ栽培を開始 MAEDAOLIVEFARM(株)取締役 オリーブ栽培及び水稲	水稲、果樹	水稲12a オリーブ160a	4 認定農業者及び認定就農者である法人の役員等	就農してまだ5年ですが多くの農地を見てまわり保全に努めるように努力いたします。	古橋 隆三	農業	農地の利用業績集約について夫婦で実践されており、遊休農地の利活用にも精力的に取り組まれている農家で、農業委員会委員等の業務に適した方である。	無
11	溝口 喜順	農業	平成29年7月20日～	宮津市農業委員会 委員	水稲	水稲750a	1 認定農業者である法人の役員等であった者	引き続き、宮津市と地元の農業の推進に努めていきたい	宇都宮 綾	市議会議員	これまでの職歴と農業経験等から地域の信任を得ている。	無

1. 推薦による応募（個人推薦）

受付番号	推薦を受けた者							推薦をした者				
	氏名	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者等の区分	抱負	氏名	職業	推薦理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
			年月日	職名・役職名等	営農類型	耕作面積(a)						
13	ヤマシタ 剛敏 山下 剛敏	農業	平成28年4月1日～平成30年10月5日～平成31年2月1日～令和4年4月1日～令和7年6月23日～	地域おこし協力隊 オリーブ事業隊員 TakeOliveとして起業 新規就農 認定農業者に認定 水稲特別栽培米組合に加入 由良地区営農組合役員	水稲・果樹	344a	1 認定農業者である法人の役員等であった者	耕作放棄地を増やさない取組をするという考えから農業を始めた。 地区内で高齢化が進んでおり個別ではなく横の繋がりを作る取組を進めて、連携がとれる形を作りたい。	ヤマダ マサアキ 山田 正明	宮津市農業委員	山下君は由良地区を代表する若手農業経営者です。Uターンして現在の由良地区の特産品となったオリーブ栽培を、当初、地域おこし協力隊のメンバーと経験し、それを基盤に企業独立して現在に至る。また現在は稲作に尽力し特別栽培米事業も力を入れており、市認定農業者として活躍している。高齢化する人口と同じように耕作放棄地も増加していく現在、若い農業者に期待し推薦します。	無

【 推薦・応募の状況 】

2. 推薦による応募（法人・団体推薦）

受付番号	推薦を受けた者								推薦をした者						
	氏名	職業	年月日	職名・役職名等	営農類型	耕作面積 (a)	認定農業者等の区分	抱負	名称	代表者又は管理人の氏名	目的	構成員の数 (人)	構成員たる資格その他の当該推薦をする者の性格を明らかにする事項	推薦理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
5	伊中 睦美	農業	平成25年6月～ 平成26年7月～ 平成26年7月～ 平成27年12月～ 令和7年4月～	JA京都理事 宮津市農業委員会職務代理 京都府女性農業委員会副会長 認定農業者 京都府養蜂組合副組合長・丹後支部長	その他(養蜂)	30	1 認定農業者及び認定就農者である法人の役員等	農業者の高齢による担い手不足を解消すべく今までの活動・経験を活かし若手の農業者の支援・指導など地域農業の発展に貢献できるように精進してまいります。	宮津市認定農業者協議会	会長 吉田雅典	認定農業者等の連携・会員の経営安定化	28	農業経営改善計画認定者、青年等就農計画認定者	数少ない養蜂農家として本市のみならず府内広域にわたり、農業振興に貢献している。また、平成25年から京都農業協同組合理事として、さらに平成26年7月から農業委員として活動され、農業全般の経験や知識もあることから、農業委員に推薦するもの。	無
10	宇野 由美子	青果卸売業・会社役員	平成28年2月～ 令和元年7月 平成29年7月～ 平成31年4月～ 令和5年3月 令和5年4月～	宮津市納税協会女性部長 宮津市農業委員 宮津市商工会議所女性会理事・文化委員長 宮津市商工会議所女性会理事・会員委員長	-	-	該当なし	農業委員として4期目を迎え、青果販売業の知見と9年の経験を宮津の農業振興に捧げます。 流通のプロ・女性・非農家という独自の視点を活かし農地保全のみならず「売れる農業」への助言や地域計画の策定に注力いたします。 行政と現場を繋ぐ架け橋となり持続可能な農業基盤の構築に向け誠心誠意邁進します。	宮津商工会議所	オザキ 尾崎 里花子	経営知識と教養を高めると共に、会員相互の親睦と連携を深め、商工業の振興と社会一般の福祉の増進に寄与する。	25	宮津商工会議所会員企業の女性経営者・経営者夫人、役員もしくは代表者が推薦するこれに準ずる者 商工会議所法に基づき、商工業の改善・発達を図るため、地区内商工業者によって組織された地域総合経済団体の一部	地元産の農産物を取り扱い、消費者と農業者をつなぐ商売をしているため、公平な判断をすることができる。	無

【 推薦・応募の状況 】

3. 自ら応募

番号	氏名	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者等の区分	応募理由	農地利用最適化推進委員への応募の有無
			年月日	職名・役職名等	営農類型	耕作面積(a)			
2	シマザキ カズオ 嶋崎 和男	農業	令和3年3月末 令和3年度	京都北都信用金庫退職 大島地区自治会長	水稲	8	該当なし	地域農業者の高齢化が加速する中で耕作放棄地の未然防止・解消等及び担い手への情報提供など農業委員会業務に貢献できると考える。	無
6	ドイ ツカサ 土井 司	地方公務員(非常勤)	令和5年7月20日～現在	宮津市農業委員	-	-	該当なし	農業に従事したことはありませんが、農用地中間管理事業の事務業務を行っており、農地管理の推進に努めたいと考えます。	無
8	シダ ススム 吉田 進	農業	平成29年7月20日～現在	宮津市農業委員	水稲	500	2 認定農業者及び認定農業者である法人の役員等であった者	地域の農業を守る	無
12	ホノミ マコト 細見 真	農業	平成元年4月1日～ 平成28年4月30日	京都農業協同組合 センター長、生産課長	水稲	水稲70a	5 宮津市地域農業担い手認定制度実施要領第3条の認定基準を満たす者等	・関係各位からの要請による ・これまでの職歴、農業経験を活かし地域に貢献したい ・農地の有効利用や遊休農地の発生防止・解消に努めたい ・地域農業の振興を図っていきたい	無
14	ワカタ フミ子 和久田 三子	農業	平成26年7月20日～	宮津市農業委員	水稲、施設野菜、露地野菜	250a	3 認定農業者の経営に参画する親族	女性の視点と農業者の経験を生かして、地域農業振興等できることから頑張っていきたい	無